

東日本大震災復興支援ボランティアに出発しました

2011年8月24日(水)、東日本大震災の復興支援に携わるために派遣される学生全39名が岩手県上閉伊郡大槌町に向けて出発しました。

当日14時から林原モータープールで行われた出発式には、学生39名、(社)岡山経済同友会及び大学教職員の関係者等が出席し、主催者である(社)岡山経済同友会の中島基善代表幹事、大学コンソーシアム岡山の井尻昭夫会長から激励の挨拶がありました。14時20分にはバスに乗り込み、被災地へ向けて出発しました。



中島代表幹事の挨拶



井尻会長の挨拶



学生リーダーのかけ声で一致団結



出発

東日本大震災復興支援ボランティア活動が終了しました

2011年8月28日(日)、東日本大震災復興支援ボランティア学生全39名が、岩手県上閉伊郡大槌町での活動を終了し、帰岡しました。

活動期間中には、菜の花を植える「菜の花プロジェクト」の一環として、河川敷で細かいがれきの撤去作業を行ったり、現地の方から地震発生時の状況をきいたりするなど、被災者との交流を図りました。



「菜の花プロジェクト」にてがれきの撤去作業



「菜の花プロジェクト」担当者のお話



ボランティア学生集合写真



大槌町の様子

東日本大震災復興支援ボランティア活動場所のGPS記録 (2011. 8. 24~8. 28)

